

10月、コロナ前に行っていた外食ショッピング会を久しぶりに実施しました。ショッピングの希望者はそこまで多くなかったですが、外食のみの希望者は多く、感染対策で少人数ずつ複数班に分かれて実施する事になりました。久しぶりにお店で食べる食事に笑顔がこぼれ、皆さんそれぞれ自分が希望された食事を美味しくそうに食べられる姿が印象に残っています。ショッピングに参加された方たちも、自分で見て選べるこの事で満足いくお買い物できたのではないのでしょうか。



11月26日、千草寮の運動会が開催されました。残念ながら前日の雨でグラウンドでの開催は難しく室内での運動会となりました。中でも盛り上がりを見せたのは風船割対決です。お尻で風船を割りゴールまで行く競技ですが、「割れない！」と必死に風船を割る姿に誰もが笑顔になりました。赤組青組白熱した競い合いの中、なんと1点差で赤組が優勝しました。その後昼食にはお弁当、おやつにはフリンアラモードが提供されて「楽しかった、もっとしたかった」「ご飯もおいしかった」との声が聞かれ、記憶に残る運動会となりました。

秋晴れの下、11月7日に園庭で芋煮会を行いました。看護師より芋煮をより美味しく食べるためには運動です！とのことで、園庭でバナナマン・ラーメンマン・チェゴサンゲンになり切った職員対抗競争や玉入れとスタンプラリーを実施し、楽しみながら体をしっかり動かすことができました。調理師さんお手製のあつあつ芋煮は、おかわりする入所者さんもおたくさんおり、大満足の様子でした。外で食べるとフレッシュもでき良い気分転換になったのではないのでしょうか。



## 編集後記 2026年 1月号(No.44)

去年はNintendo Switch2が発売され大人気。私は早速、Switch2で「オーバークック」という、材料を切る→調理する→お客さんに提供をする→皿洗いの工程をする料理ゲームに挑戦。決められた料理や時間制限がある為、なかなか思うようにいきません。単なる料理をするゲームかと思いきやコミュニケーションをといたから協力していくゲームなのです。段々レベルが上がり、効率よく出来る方法を見つけてクリアすることができ、盛り上がりましたが、福祉の現場でも似たようにコミュニケーションや他職種の協力、効率良く行うことは大事なのだと感じるゲームでした。

《熊救協調査研究委員 森野 貴恵(友愛会銀杏寮)》

編集 熊本県救護施設協議会 事務局 〒861-2401 熊本県阿蘇郡西原村大字鳥子3072番地  
調査研究委員会 救護施設 真和館  
発行 熊本県救護施設協議会 TEL (096)-279-1121 FAX(096)-279-1122

# 熊 救 協

<http://kumakyukyo.sakura.ne.jp>

新年に寄せて

熊本県救護施設協議会会長 坂本 政治



新年、明けましておめでとうございます。早いもので、昨年の会長拝命から1年がたとうとしております。協議会の皆様、関係機関の皆様、本年もよろしくお願い致します。

さて、県内では昨年末からインフルエンザが猛威を振るっており、各施設、利用者さんの感染予防に予断を許さない状況が続いていることと察します。数年前までは、新型コロナで同様の思いをしていたのが昨日のようです。しかし、今はアフターコロナの時代、コロナ後の新しい生活などと言われ上手に付き合うような風潮ですが、言葉は理解できても、なかなか一歩が出にくいのが現状です。

コロナ禍前、私が若かったころは何の心配もなく行事もでき、1年1回行事を積み上げて数年、数十年かけて行事を事業にしていくと習ったものでしたが、今は勝手が違います。友愛会銀杏寮でも、コロナ前までは事業として地域に浸透していた行事も数年間でできず、また、職員の入れ替わりなどもあり以前のようにとはできなくなりました。現在は少しずつ新たに行事を作り上げながら、いずれ事業と呼べるよう取り組んでおります。

コロナ前には戻ることは叶いませんが、県下7施設が新たに多くの行事を始められ、また積み重ね、事業となり地域に根ざす始まりの年となるよう祈念し、新年のご挨拶と致します。

## 施設紹介

42号から始まった施設紹介のコーナー!!!  
第2弾は天草園の紹介をさせていただきます♪♪♪



## 特色

四方を藍い海、緑の山に囲まれ、素朴でたいへん静かな自然環境に恵まれています。窓越しに見える藍い海や緑の山を眺めるだけで、心豊かな人間性が育まれるようです。食事にも地元でとれた魚や野菜を使用し好評を得ています。

## 主な年間行事

1月	正月の集い・鬼火焼き	5月	レクリエーション大会	9月	敬老会・外食ショッピング会
2月	節分豆まき	6月	訪問販売・交流会	10月	地域交流クラウトゴルフ
3月	ひな祭り・花見会	7月	カラオケ大会	11月	カラオケ大会・訪問販売
4月	バス遠足・ラーメン模擬店	8月	精霊流し	12月	開園記念日・クリスマス会



## ～施設内の風景～



(居室)

(ホール)

(食堂)

(集会室)

(浴室)

※次回は友愛会銀杏寮の紹介になります



# 熊救協スポーツ交流会

## グラウンドゴルフ

グラウンドゴルフでは参加された皆さんは、狙いを定めて真剣にボールを打ち、カップに近づくと同時に歓声があがりました。なんと本番は練習では出なかったホールインワンも飛び出し、会場は拍手と笑い声に包まれました。うまくいかなくても「次こそ！」と声を掛け合い終始笑顔溢れるひとときとなりました。仲間との交流を楽しみながら充実した時間を過ごすことが出来ました。



## ニチレクボール

ニチレクボールでは、どのチームもしっかりと練習を重ねてきました。その結果、的玉にピタリとつけるミラクルプレーが次々に飛び出しました。一投一投変化する試合の流れに一喜一憂。まさにどのチームが勝ってもおかしくないゲーム内容。そのような中、勝利の女神がほほ笑んだのは野坂の浦荘チームでした。接戦をものにしたメンバーの方から「やっと優勝出来ました」と喜びの声が上がっていました。



## モルック

今年初めて「モルック」の交流戦を行いました。「モルック」とは、フィンランドのカレリア地方の伝統的なゲームを元に、1996年にフィンランドで開発されたスポーツです。地面に並べて立てられた12本の木のピンをめがけて、モルックという木の棒を投げ、獲得した点数が合計50点ぴったりになったら勝つというスポーツです。

今回は熊救協ルールで1チーム2～4名で構成し、4施設で競いました。そして初優勝には真和館チーム(女性3名)が輝きました。



## 第14回熊救協・九救協合同研修会

令和7年8月28日、くまもと森都心プラザにおいて熊救協・九救協合同研修会が開催され、地元熊本県をはじめ沖縄県を含む九州各県の救護施設職員が研修会に参加しました。

研修会は2部構成で、第1部は「更生保護施設とは」と題して、更生保護法人熊本自営会 施設長 岩崎健朗氏から、第2部は「救護施設と地域共生社会～刑余者の相談支援の視点から～」と題して、熊本県地域生活定着支援センター センター長 瀬崎倫之介氏からそれぞれ講演いただきました。

最近では高齢の受刑者の方が増えており、また、知的障害が疑われる受刑者がおられ、自立しても生活に困窮し、社会についていけず再犯を繰り返すケースが多いということでした。入所者や刑余者に、叱責するのではなく、なぜその行動に至ったか相手に寄り添う対応をされており、救護施設における支援において大いに参考となり、とても勉強になる研修会でした。



# 各施設トピックス



## 【真和館】

## 「阿蘇日帰り旅行」

11月中旬、あいにくの曇り空でしたが、阿蘇日帰り旅行に行ってきました。施設から近場ではあるものの、阿蘇出身の入所者様は少なく、皆さん初めてのところばかりでした。まずは「小国両神社(開運招福の神社)」に参拝し、近くの「鏡ヶ池」を散策、昼食は「北里バラ」でそれぞれ好きな物を召し上がりました。「下城の大イチョウ」見学では、県下最大の大イチョウの見事な色づくしに「オー」と歓声があがりました。そして「杖立温泉」で足湯をした後、「大観峰」で雄大な眺望を堪能。最後は「はな阿蘇美」でバウムソフト(バームクーヘン&ソフトクリーム)を食べ、盛り沢山で大満足の一日を過ごされました。次はどこへ行こうかな～。



## 【友愛会銀杏寮】

## 「楽しい日帰り旅行」

11月に熊本市動植物園組と天草組の2班に分けて日帰り旅行に行ってきました。両日ともに天候が良く、動植物園は涼しい気候だったため動物が檻の中を行き来する姿を間近に見て迫力を感じ、サバンナエリア整備前に見納めすることができました。次に天草組は松島観光ホテル岬亭にてメインの刺身に舌鼓を打たれていました。今回初めてイノラテラス天草に行き土産購入され、財布と相談しながら楽しそうに買い物されていました。写真で見返すと食事を頼張る所や笑顔いっぱいの利用者が写っており、楽しかったんだなと感じることができました。



## 【野坂の浦荘】

## 「第44回 野坂の浦荘運動会」

野坂の浦荘では10月30日爽やかな天気の下、運動会が開催されました。今年は開設45周年また芦北町合併20周年で、地元「芦北町」を見つめ直す意味で、郷土愛に富んだ競技の数々を企画しました。芦北鉄砲隊の競技や甘夏ちぎりの競技、うたせ船を使った地引網の競技等々…。その中でも一番盛り上がりを見せたのが「人生いろいろ！思い出いろいろ！」。赤ちゃんからハイハイを経て大人になり、高齢となって車椅子を利用するまでの人生を表した競技です。地域住民、福祉事務所、関係機関の方々と利用者、職員と全力で楽しめた日でした。



## 【しらがね寮】

## 「日帰り社会見学に行ってきました」

10月21日は第1弾として、阿蘇猿まわし劇場に行きました。熊本市内でしゃぶしゃぶメインの豪華な昼食を楽しんだ後、猿まわし劇場に移動し、楽しいステージ演目にみなさんたいへん喜んでおられました。11月6日の第2弾では、鹿児島県伊佐市の曾木の滝見物に行きました。現地で名物の釜めしに天ぷらのついた豪華な昼食をいただき、お腹いっぱいになりました。その後に散策を楽しみ、迫力のある「東洋のナイアガラ」の姿に見入っておられました。

